



GAIA TOWN

by GAIA LINK INC.



GAIA TOWN 総合マニュアル

Ver. 2022.12

Feel Free to Access If You Need English Support.



目次

はじめに P3

事前準備 P4

アプリのインストール
アカウントの登録
アバターの作成
言語の設定

基本操作方法 P9

キーボードを使用して移動
マウスを使用して移動
「次に移動する」を使用して移動
MAPを使用して移動
パスワードを使用して入室
周囲を見渡す
エモート(感情表現)

オーディトリウム内での操作 P16

椅子に座る・立つ
手を挙げる
マイクを使って発言する
ステージに移動する
スクリーンの拡大
ステージ操作

イメージボード P22

プレゼンテーションボード P23

チャットボックス P25

付箋を貼る P26

画像設定 P27

Team Suite
Auditorium
Expoホール

オーディオ設定 P33

アバターの複雑性設定 P34

プライベートボリューム P35

アプリの終了・ログアウト P36

トラブルシューティング P37

はじめに



これまでのコロナ禍を経て、オンラインでのミーティングやイベント開催は当たり前になりました。
しかし、そこで効率化が優先されたが故に失ってしまったものも数多くあります。
それは、日常業務の中の「雑談などの余白」や「チームの相互会話」です。
メタバースは決して魔法のツールではありません。
そこに集う人は紛れもなく血の通った人間です。
Virbelaの中での日常業務、ミーティング、イベントなど、
是非集合したユーザー同士で積極的なコミュニケーションを行う手法を
是非あなたのチームで検討をしていただきたいのです。

オンラインにおける一方通行の情報の丸投げについて、
我々はもう卒業するべきだと思いませんか？
私たちが皆さまにご提供するの、「新しい概念の場」と「手段」に過ぎません。

リアルをスペシャルにする。誰もが主役になれる社会をつくる。
そうしたミッションを掲げる我々ガイアリンクは、
あなたにとってVirbelaがより良いツールとなるよう心から願っています。

それでは、Virbelaご利用マニュアルのスタートです。



ガイアリンク サポートチーム

事前準備



1.アプリのインストール

下記よりアプリをPCにインストールしてください ※モバイル不可です

<https://www.gaia-link.net/gaiatown>



事前準備



2. インストール完了→アプリを起動してログイン画面を表示

ログインページが表示されます。当アプリを初めてご利用されるお客様はここでアカウントの登録を行います。Virbelaアカウントを既にお持ちの方は登録不要です。通常のログインを行ってください。



「登録する(Register)」
をクリックします

事前準備

3. アカウムの登録

Virbelaアカウントを作成・登録するには、お客様のEメール、姓名、組織名などを記入し、パスワードを作成します。名前にはニックネームを使用せず、必ず本名を使用してください。



- ※1: Eメールアドレス(業務用)
- ※2: パスワード
- ※3: 姓名(必ず本名を使用)
- ※4: 組織名(任意・英語で表記)
- ※5: 電話番号(任意)

パスワードの設定には8文字以上、大文字・小文字の英半角、数字、#?!@\$%^&* の特殊文字が少なくとも全て一つずつが必要です。

Privacy Policyにチェックを入れ、「今すぐ登録(Register Now)」をクリック

4. アバターの作成

アバター設定画面が表示されます。画面左のボタンから、帽子、髪型、目の色など細かなアバターのスタイルを設定できます。こちらはいつでも変更可能です。



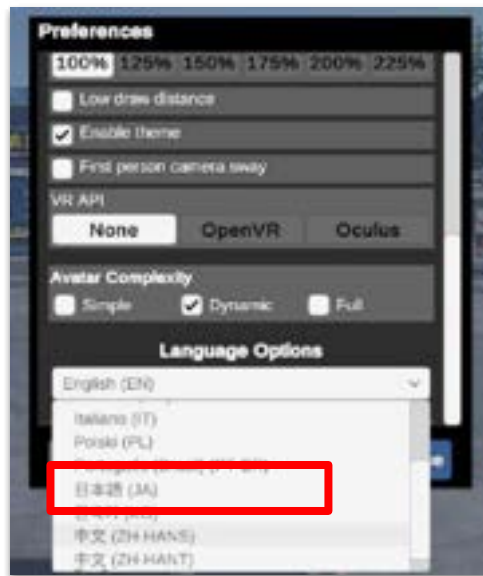
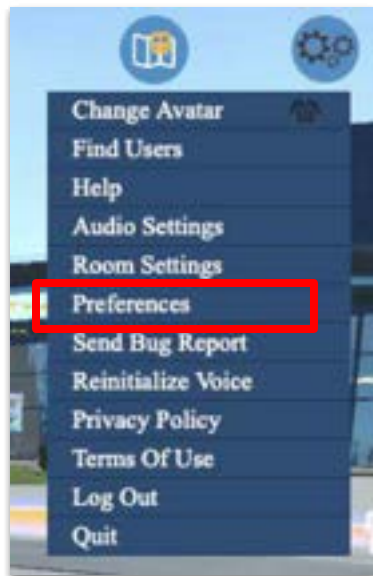
キャンパスの季節や雰囲気(キャンパスシーン)は移り変わります。季節に合わせたシーン限定のアバター着せ替えを含め自由に設定してください。



設定終了後はここから Welcome Areaに戻ります

5. 言語の設定

Virbelaキャンパス内の言語の初期設定は**英語**になっています。**日本語に変更**するには右上の歯車ボタンから「Preference (設定)」を選択し、メニュー画面を一番下にスクロールしてから「Language Option (言語設定)」のプルダウンメニューから「日本語」を選択します。Virbelaでは現在16の言語に対応しています。



基本操作方法

1. キーボードを使用して移動(歩く・走る)

アバターを使用してキャンパス内を歩いたり走ったりすることができます。十字キーやアルファベットキーを使ってあることができます。また歩く動作中に「Shift」キーを押すことで走ることができます。



歩く



走る



前



左



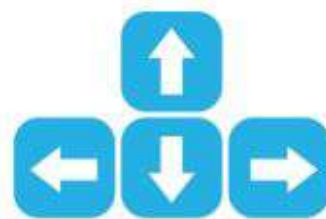
後



右



アルファベットキー
※主に左利きの方



十字キー
※主に右利きの方

POINT !



Shift

同時押しで「走る」

基本操作方法

2. マウスを使用して移動(歩く・走る)

マウスを動かし、地面に現れた白い人影を行きたい場所に合わせ、左クリックするとその場所まで自動的に移動することができます。移動中に「Shift」キーを押すことで走ることができます。



POINT!

歩く・走る動作の他に椅子やドアなどをクリックすることで素早く着席したり、移動したりすることができます。

マウスを使って白い人影を動かし、クリックするとそちらに向かって自動的に移動します。
青い線は移動予定のルートです。

基本操作方法

3. 「次に移動する」を使用して移動(ワープ)

画面左のメニュー画面から「次に移動する(GO TO)」をクリックし、選択画面から移動したい場所をクリックすることでワープすることができます。



大規模イベントにご参加の場合は、サーバー負荷を避けるため、会場間の移動はなるべく「次へ移動する」を使ってワープしていただくようお願いいたします。

基本操作方法

4. MAPを使用して移動(ワープ)

画面右上の「MAP」をクリックし、地図上の数字・白い丸または右の選択肢をスクロールしてクリックすることでワープすることができます。



数字のスポットは「地下鉄の駅」、白い丸はワープできるスポットです。地図中央上下にあるVマークをクリックして地図を上下にスライドさせることができます。

キャンパス内にある地下鉄の駅の階段を降りることでMAPを表示させることもできます。

5. パスコードを使用して入室(ワープ)

プライベートスペースをご契約のお客様でご自身のスペースのパスコードをお持ちの方は、左上のメニューから「次に移動する(GO TO)」をクリックし、選択画面から「Private Room」を選択すると、パスコード入力画面が現れます。



管理者から共有されたパスコードを入力後、「送信」をクリック

基本操作方法



6. 周囲を見渡す



キーボードのSpaceキーを押せば視点は開放して周囲を見渡すことができます。スクリーンを見たり、隣に座っている人を見たりと、使いこなすとよりリアルな空間環境となります。



座っていると、ビューは固定位置にロックされます。スペースキーをクリックし、マウスを使用してビューをガイドすることで、ビューのロックを解除できます。



ビューのロックが解除されたら、マウスをガイドして周りを見回します

ビューのフォーカスを再設定する場合は、スペースキーをもう一度クリックしてビューをロックします。

基本操作方法

7. エモート(感情表現)

ご自身の名前をクリックして出てくるエモートをクリックするか、F1-F7キー(※)をクリックすることでアバターの感情表現をすることができます。エモート機能を使ってキャンパス内でのコミュニケーションをより楽しみましょう！



※一部の端末ではShitやファンクションキーを押しながらF1-F7キーを押す必要があります。

他にも動作はたくさん!!

チャットボックスに「/help」を入力すると動作コードがたくさん表示されます。コピーしてPCのメモ帳などに控えておきましょう。チャットに各コードを入力するといつでも使用できます。



オーディトリウム内での操作

1. 椅子に座る・立つ

オーディトリウムに入室後、マウスを使って着席、十字キーを使って離席することができます。遠くにある座席でもマウスを使ってカーソルを合わせることで、その座席まで歩かなくてもワープして着席することができます。



カーソルを着席したい椅子の上に置くと椅子のアイコンが表示されます。クリックすると座ることができます。



[起立] ボタンをクリック、または、マウスをクリックすることで椅子から起立することができます。

オーディトリウム内での操作

2. 手を挙げる

左上のメニューからご自身の名前をクリックし、「手を挙げる」を選択すると、アバター上に手のひらのマークが表示され、プレゼンターからあなたが挙手していることが分かります。
また、手を挙げている間、メニュー画面のあなたの名前が緑色に表示されます。

ご自身の名前が
緑色に点灯



アバター頭上に手のひら
が表示される

3. マイクを使って音声で発言する

マイクを有効にするには、マイクアイコンをクリックします。マイクアイコンが緑色に変わっていればオンになっています。オンになっていれば、オーディトリウム内の他ユーザーと話すことができます。マイクがオフの状態でも、お手元のキーボードの「1」を押している間だけマイクがONにもなります。マイクが正確に反応している時は 緑色のマイクマークの上に吹き出しが出ます。



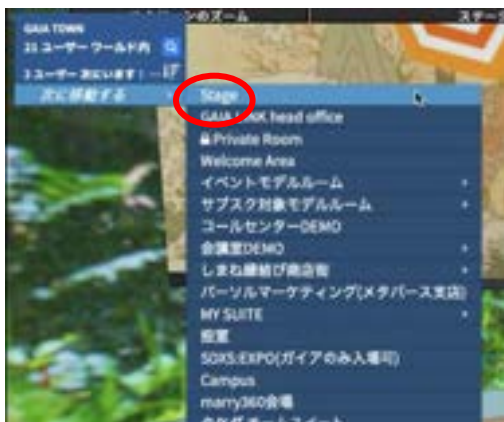
クリックして緑色になっていれば他のアバターと話すことができます。オレンジ色の際は接続が弱く、赤の場合は接続がかなり弱いことを示します。インターネット環境をご確認ください。

POINT !

プレゼンターや他の方がステージで話している時にはマイクを「オフ」にしましょう。「オン」にしている場合、何も話していなくても周囲の音や声を拾ってしまいます。

4. 「次に移動する」でステージにワンクリックで移動する

オーディトリウム内の座席に着席または客席側にいる時に、左上のメニュー画面から「次に移動する」をクリックし、「Stage」を選択することで、歩いて移動しなくてもワンクリックでステージにワープすることができます。登壇者として、座席で待機し、ご自身のスピーチの出番が来た時に瞬時に移動することができます。



「次に移動する」→「Stage」をクリックしてどの座席からでも瞬時にステージに移動

5. スクリーンの拡大

オーディトリウムには3つの大きなスクリーンが設置されており、どの座席からでも同じ大きさで拡大して見ることができるようになっています。

画面上部にある、「スクリーンのズーム」にカーソルを合わせると、虫眼鏡が5つ出てきます。左から順に「左端」「中央」「右端」「舞台全体」「登壇者」を拡大して見ることができるようになっています。



オーディトリウム内での操作

6. ステージ操作 ※この操作は管理権限を付与されたユーザーのみが可能です。

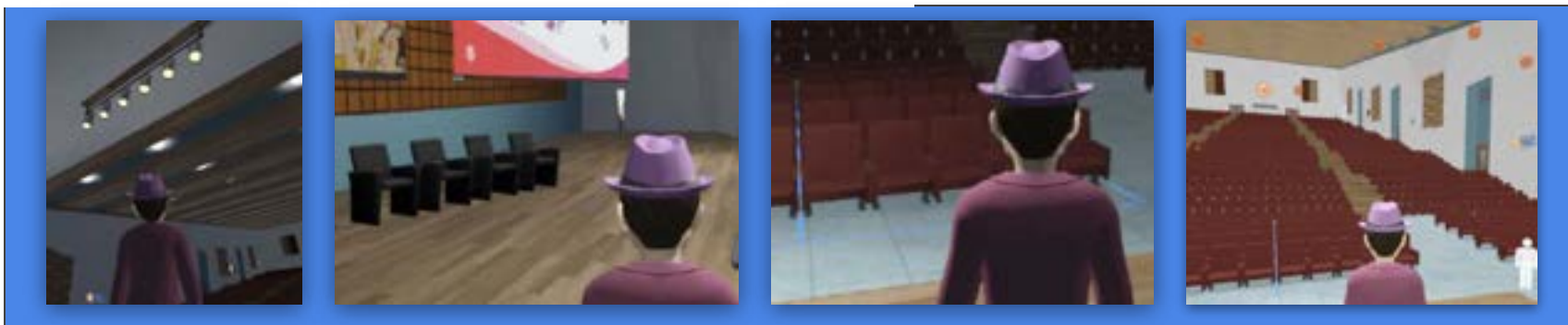
ステージ操作の権限があるユーザーはステージ上にいる時に現れるコマンドから、ステージ効果や座席数、聴衆の音声モードの変更の操作ができます。

※1: ミュート後各聴衆がマイクをオンにすることが可能です。舞台側からのマイクオンはできません。

※2: 指向性がオンの場合、話しているユーザーとの距離によって声の大きさが変わります。

※3: PV(プライベートボリューム)がオンの場合、青い枠内にいるユーザー同士の声のみが聞こえます。

※4: 強制着席をオンにした場合、オーディトリウムにログインしたユーザーは自動的に座席に配置されます。



イメージボード



キャンパスおよびプライベートスペース内にはイメージボードが設置されています。30MBサイズ以内のPDF、JPEG、ファイルなどをアップロードすることができます。また、画像にリンクするURLを設定することができます。画像をクリックするとURLにジャンプさせることもできます。イメージボードの操作権限については管理者に依頼をお願いします。



ここをクリックしてアップロードしたいファイルを選択。

ボックスにチェックマークを入れると、「このURLへのリンク」ボックスが現れます。ジャンプさせたいURLを記入して、「適用」をクリック

プレゼンテーションボード

Virbelaでは、PowerPoint、ドキュメントやビデオをプレゼンテーションボードで共有する機能があります。また、URLを入力してパソコン上でブラウザ検索をするようにWebページを表示することもできます。ミーティングやプレゼンテーションでこのボードを活用しましょう。PDF、JPEG、MP3、MP4など30MB以内のサイズのファイルをアップロードすることもできます。



パソコンでウェブブラウザを使用して検索するのと同じ方法で、Webボード上でページを表示させることができます。

POINT !

セキュリティ保持のため、Googleアカウントなど、個人のアカウントへのログインはできなくなっています。必要な場合は次頁の「スクリーンシェア」をご利用ください。Googleドライブの共有設定から、アクセスを「リンクを知っている全員」に設定し、コピーしたリンクをプレゼンテーションツールに貼り付けることでアカウント内のファイルを画面共有することもできます。

プレゼンテーションボード

投影権限を持ったユーザーは Webスクリーンをクリックすると右下にプレゼンターモードを立ち上げることができます。

参加するのみで登壇されない方はこの機能は無視していただいて結構です。

プレゼンテーションボードを使用するには、ポर्टに近づき、上部の+マーク虫眼鏡をクリックするだけです。クリックすると、画面の右下にツールバーが表示されます。



WEBページ以外のアップロードコンテンツは1ユーザーあたり30MBまで可能です。



他ユーザーが内容を操作できないようにする



Webページなどをシェアした場合、プレゼンテーションボード上で内容をスクロールしたりして操作することができます。

ツールバーをプレゼンターツールモードに切り替えることもできます。これにより、ユーザーはオーディエンスと向き合いながらWeb画面のアクティビティを表示できます。

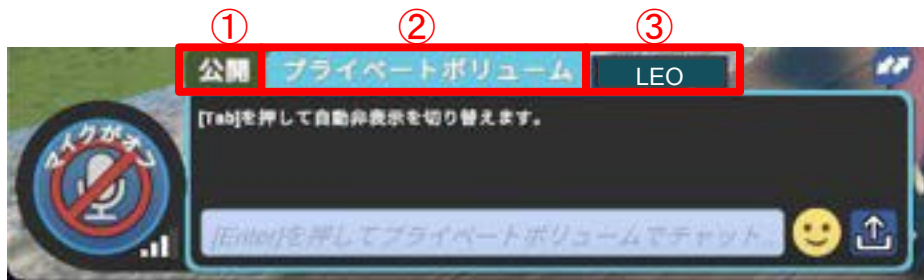


他のユーザーがWeb画面を操作しないようにするには、[所有権を奪取]を選択します。ボードに所有権がある場合、マウスのクリックはプレゼンターに制限されます。サイズを調整するには、サイズ変更ボタン(左上に矢印の付いた青い四角)をクリックします。[X]をクリックしてプレゼンテーションツールを非表示にします。

チャットボックス



マイクのすぐ横のチャットボックスを使って、文字での会話も可能です。
同エリアの周辺のユーザーとチャットをしたい時には**①公開**チャットのタブを使用します。
プライベートゾーン(青枠内やTeam Suiteのオフィス内)では**②プライベートボリューム**タブが出現し、ゾーン内にいるユーザーのみでチャットをすることができます。
ユーザーと個別で話したい時には、左のメニュー画面から話したい相手の名前をクリック「プライベートチャットを送信」を選択すると、**③ユーザー名の入ったタブ**が出現し、個別チャットをすることができます。



2022年9月時点におきまして、Mac端末をご使用のお客様につきましては、日本語チャットを送る際には、ノートパッドなど別のアプリケーションに文章を作成後、コピー&ペーストにてチャットを送信をお願いしております。ご不便をおかけしておりますが早急の改善に向け、対応中です。

付箋を貼る

付箋機能を使用して、空間や壁・床にメッセージを貼ることができます。アイデアを共有したり、ブレインストーミングのメモに使ったり、イベントの際の誘導標識として使用することができます。付箋を作成するには、左上のメニューからあなたの名前を選択し、「付箋」をクリックします。新しい付箋が表示され、目的の場所をクリックして、付箋を配置します。



使い方を工夫することで、道案内として使用したり、案内板として使用することも可能です。

右側に表示される色をクリックすると、付箋の色を変更できます。
削除するには、×をクリックします



画像設定 ①Team Suite

Team Suiteでは、あなたのスペースをさまざまな画像やリンクでデコレーションすることができます。会社のロゴや標語、チームとの写真、個別のオフィスでは家族や趣味の画像を貼り付けてオフィスの飾り付けをすることができます。

※画像のアップロード方法については「イメージボード」を参照

オフィススペース

スライドドア：285px x 430px
室内両サイド：900px x 568px
壁中央パネル：900px x 568px



受付エリア

受付裏：1500px x 1500px



壁

ウォール：1024px x 768px



画像設定 ②Auditorium



Auditoriumでは、最大画像やリンクでデコレーションすることができます。会社のロゴやスローガンを表示したり、イベントのプログラムや参加者への注意事項などを慶次することができます。ステージ上部には、聴衆からより注目の集まる4枚のイメージボードがあります。

壁

13枚 : 1024px x 768px



ステージ上部

4枚 : 1024px x 768px



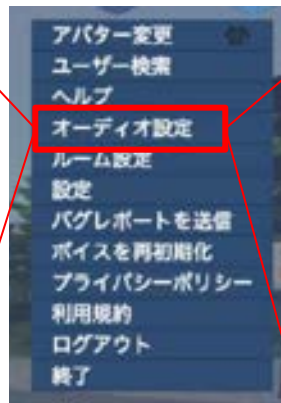
オーディオ設定

「マイク設定」「サウンド設定」はキャンパス内でのコミュニケーションを円滑に行うために大事な設定です。ログイン後、声が聞こえない、話せない、という方はスタッフにお問い合わせください。

マイク設定



サウンド設定



画面左上の歯車マークをクリックし、「オーディオ設定」を選択すると「マイク設定」(話す)、「サウンド設定」(聞く)の設定ができます。

POINT !

外部モニターやステレオが接続されている場合、マイクやサウンドに影響することがあります。問題のある場合は接続を外して、再度ログインをしてお試しください。

アバターの複雑性設定



右上の歯車マークの「設定」からアバターの複雑性の設定ができます。大規模なイベントの場合、複雑性を「シンプル」にすると、同エリアに120名以上のユーザーが同時に接続している場合、他のアバターはペーパーに変更し、端末への負担を軽減します。端末のスペックに問題のないユーザーは複雑性を「フル」に設定することでいつでも複雑性の高い(ペーパーでない)アバターをお楽しみいただけます。



初期設定では「ダイナミック」になっています。



「シンプル」「ダイナミック」に設定している場合、同エリアに120名以上のユーザーが接続している場合、ペーパーアバターに変更されます。

プライベートボリューム

キャンパス内には青い実線または点線の枠に囲まれた「プライベートボリューム」があります。プライベートボリューム内にいる場合は枠の中にいるユーザー同士の音声のみが聞こえるようになり、線の外のユーザーには会話が聞こえなくなり、プライベートな会話に適しています。また、枠の外のユーザーの声も聞こえなくなり、静かな環境で会話を行うことができます。



プライベートボリュームの中に入ると「あなたはプライベートボリュームにいます」という表示が出ます。チャットボックスに「プライベートボリューム」用のタブが出現し、枠内のユーザーのみが読むことができるプライベートチャットの送信が可能です。

アプリの終了・ログアウト

右上の歯車マークをクリックして、メニュー画面の一番下の「終了」を選択すると、アプリを終了することができます。ログイン時に「記憶する」チェックボックスを選んでいるユーザーは再度アプリを起動した時に自動的にログインされます。「ログアウト」を選択した場合、再度アプリを起動した時にユーザーIDとパスワードの入力を求められます。



ログイン時に「記憶する」を選択しているユーザーは「終了」を選択することで次回からアプリの立ち上げと同時にログインされます。「**ログアウト**」は、同端末で別のアカウントにログインしたい場合などに使用します。

トラブルシューティング



Virbelaを初め、メタバースを提供しているアプリケーションの多くはまだ開発段階のものが多く、ご使用中にバグや不具合が発生する場合がございます。

ガイアリンクでは、米国本社のプロダクトチームを通じて、Virbelaのバグ・不具合の修正に取り組んでおります。ご使用中に不便だなと感じられることがありましたらどうぞガイアリンクにご連絡ください。イベント時のイベント時のサポート内容については、御社ご担当者さまにお尋ねください。



ご連絡先



GAIA LINK INC.

総合お問合せ: info@gaia-link.net

ヘルプデスク: support@gaia-link.net